

ETAJIMA

江田島市政だより
広報えたじま

2025年10月 VOL.252

今月の表紙

認知症サポーター養成講座

(鹿川小学校)

関連ページ

2～3ページ

10

もっと知ろう
もっと支え合おう
認知症

認知症について考えてみよう！



～そのイメージを変えていこう！新しい認知症観～

圏高齢介護課（地域包括支援センター） ☎ 0823-43-1640

認知症は身近な病気の1つ

認知症は誰もがなる可能性のある身近な病気です。予防や早期発見・早期治療も大切ですが、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりが必要です。

令和7年8月1日時点の本市の65歳以上の人口は9,210人（高齢化率45.5%）。そのうち、904人、およそ10人に1人が認知症の症状がある高齢者となっています。（介護保険の要介護認定データを参照としていますので、実数ではありません。）

新しい認知症観とは？

「新しい認知症観」とは、「認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」という考え方のことです。令和6年（2024年）に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、基本理念として示されています。



「認知症」って聞くと「新しいことを忘れて、古いことのほうを覚えている」というイメージが強いな。外に出かけて帰る道がわからなくなるような話を聞いたり・・・怒りやすくなったり・・・。

一般的にはそのように思われているかもしれないね。でも、実際に認知症の人の話を聞くとこう言っているよ。「何もわからなくなったり、何もできなくなるわけではありません。新しいことに挑戦できるし、新しいことを覚えることもできます。」



「病気や生きづらさはあっても、自分らしく楽しく暮らせている。」「支えられるだけではありません。家族や地域のために役にたてることだってあります。」とポジティブな言葉が多いですね。

そうですね。認知症と言っても、症状の現れ方や進行具合は人それぞれ。それなのに偏った思い込みがあると、認知症の人やその家族が医療サービスや社会からのサポートに対して消極的になって、診断や治療の遅れにつながってしまうこともあるよね。



だからこそ古い認知症観に縛られず、私たち一人一人が新しい認知症観を持つようになれば、偏見や誤解も減ることが期待できるし、認知症の人やその家族は認知症であることを周囲に伝えやすくなりますね。みんなが、新しい認知症観を持つことが大切ということですね。



では、認知症の人が希望を持って暮らせる江田島市を目指して、今はどのような取組が行われているのでしょうか。

認知症とともに生きる

市でどんなことをしているか知りたい

9月から市内の公共施設に認知症パネルを設置し、巡回しています。10月は江田島図書館に設置しています。写真は昨年の様子で、認知症についての本も設置しています。



認知症のことを話し合ってみよう～居場所づくり・交流の場～

認知症カフェは、認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉の専門職など誰でも、気軽集える場所です。毎月市内5か所で開催しています。様々な行事や悩みごとの相談や認知症について学び、考えることができます。気軽に参加してみてください。（詳しくは25ページ）



仲間と一緒に認知症を学んでみたい

市では地域に出向き、認知症をテーマにまちづくり出前講座を実施しています。認知症を正しく理解し、地域で支えることを学ぶ「認知症サポーター養成講座」の他、要望に応じて開催しますので、お問い合わせください。9月10日(水)には、鹿川小学校6年生が、講座を受講し、認知症サポーターになりました。今回は、大塚製薬と共催し、認知症の方やその家族の気持ちをVRで体感し、接し方について学びました。受講後は、鹿川交流プラザで月1回開催している虹カフェに参加し、地域の方々と交流しました。



認知症のことで専門医師に相談してみたい

認知症が心配される時、専門の医師にかかりたいけど、どうしたらよいかわからない時や、本人の同意が得られない時には、年に4回各町を巡回するもの忘れ相談会や専門医と連携した認知症初期集中支援チームなどがありますので、ご相談ください。

家族が道に迷ってしまう心配がある時に

帰り道が分からなくなって困った時のために、衣類や持ち物にQRコードのついたシールを貼り、そのQRコードを読み込むことで「発見者」から「事前に登録された家族等」に発見情報がメールで届き、連絡を取ることができます。



▲認知症高齢者等見守りシール

あなたも対象!!

令和7年国勢調査にご協力をお願いします。

国企画振興課 ☎ 0823-43-1630

5年に1度の日本で最も重要な統計調査「国勢調査」を2025（令和7）年10月1日現在で実施します。「日本に住む人や世帯」について知ること、生活環境の改善や防災計画など、わたしたちの生活に欠かせない様々な施策に役立てられる大切な調査です。

令和7年に実施する国勢調査が、実り多い有意義な調査となりますよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

令和7年国勢調査実施期間

インターネット回答期間

9/20^土 ▶ 10/8^水

調査票（紙）での回答期間

10/1^水 ▶ 10/8^水

国勢調査は、令和7年10月1日現在、**日本に住む全ての人と世帯（外国籍の方も含む）**が対象です。

■調査方法

9月20日(土)から、国から任命された調査員が皆さまのお宅へ調査書類をお配りしています。回答はインターネットまたは郵送、調査員による直接回収からお選びできますが、記入や投函がいないインターネット回答をぜひご利用ください。

■調査の内容

出生の年月や職業、住居の種類、世帯員の数など、16項目です。

■お問い合わせ

国勢調査コンタクトセンター ☎0570-02-5901 | P電話等 ☎03-6628-2258

期間 9月16日(火)～11月7日(金) (土日・祝日もご利用できます)

時間 午前9時～午後9時



国勢調査 2025 9月20日よりインターネット回答スタート 詳しくは▶

国勢調査 2025



江田島市議会議員一般選挙

投票日

10/5^日
午前7時～午後7時

期日前投票 投票日に仕事や用事などで投票に行けない理由がある方は、期日前投票をご利用ください。

■期日前投票所 ※どこの期日前投票所でも投票できます。

場所	期間	時間
大柿市民センター（大柿町大原）	9月29日(月)～10月4日(土)	午前8時30分～午後8時
江田島保健センター（江田島町中央）		
能美市民センター（能美町中町）		
三高交流プラザ（沖美町三吉）	9月29日(月)～10月1日(水)	午前8時30分～午後6時
沖美市民センター（沖美町畑）	10月2日(木)～10月4日(土)	

選挙公報

候補者の氏名、経歴、政見等が記載された選挙公報を発行する予定です。

この選挙公報は、新聞折込み、公共施設等への備え置き等の方法で配布し、市ホームページにも掲載します。

方法	予定日
新聞折込み	10月3日(金) 朝刊
公共施設等への備え置き	10月2日(木) 午後～
市ホームページへの掲載	9月30日(火) 午前～

岡大王・畑地区で直通便を運行

投票日当日は、沖消防屯所から沖美市民センターまで直通便を運行します。ご利用される方は出発時刻の5分前までに沖消防屯所に集合してください。沖美市民センターで投票後、沖消防屯所に戻ります。

沖消防屯所出発時刻	沖美市民センター到着時刻	沖消防屯所到着時刻(目安)
8時00分	8時05分	8時25分
9時00分	9時05分	9時25分
10時00分	10時05分	10時25分

投票日

11/9^日
午前7時～午後7時

広島県知事選挙

期日前投票 投票日に仕事や用事などで投票に行けない理由がある方は、期日前投票をご利用ください。

■期日前投票所 ※どこの期日前投票所でも投票できます。

場所	期間	時間
大柿市民センター（大柿町大原）	10月24日(金)～11月8日(土)	午前8時30分～午後8時
江田島保健センター（江田島町中央）	11月3日(月)～11月8日(土)	
能美市民センター（能美町中町）		
三高交流プラザ（沖美町三吉）	11月3日(月)～11月5日(水)	午前8時30分～午後6時
沖美市民センター（沖美町畑）	11月6日(木)～11月8日(土)	

岡大王・畑地区で直通便を運行

投票日当日は、沖消防屯所から沖美市民センターまで直通便を運行します。ご利用される方は出発時刻の5分前までに沖消防屯所に集合してください。沖美市民センターで投票後、沖消防屯所に戻ります。

沖消防屯所出発時刻	沖美市民センター到着時刻	沖消防屯所到着時刻(目安)
8時00分	8時05分	8時25分
9時00分	9時05分	9時25分
10時00分	10時05分	10時25分

高齢者のインフルエンザ及び新型コロナウイルスの 予防接種について（要予約）

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

高齢者がインフルエンザや新型コロナウイルス感染症に感染すると、肺炎を起こすなど重症化することがあるため、流行する前に予防接種を済ませましょう。

インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは間隔を空けずに接種することが可能ですので、かかりつけ医と相談のうえ、接種してください。

	インフルエンザワクチン	新型コロナワクチン	備考
接種期間	令和7年10月1日～令和8年1月31日		接種できる日は、医療機関によって異なります。
自己負担額	1,500円	4,700円	生活保護受給者は無料です。接種前に確認できるものを医療機関へ提示してください。
予約方法	医療機関に電話等で予約してください。		
接種券	市内で接種する場合は、必要ありません。		
対象者	・65歳以上の人 ・60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器などに重度の疾患がある人（身体障害者手帳1級に相当）		接種する日の年齢です。
接種回数	接種期間中に1回		2回目以降は、全額自己負担となります。

※ワクチンの生産・流通状況によって、医療機関が確保できるワクチン量が限られることがあります。その場合、希望する日に予約ができないことがあります。あらかじめご了承ください。

実施機関一覧

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
水口医院	江田島町中央 42-0018	梶川医院	沖美町岡大王 48-0201
青木病院	江田島町中央 42-1121	長尾医院	沖美町三吉 47-0204
秋月診療所 ※インフルエンザのみ実施	江田島町秋月 42-0235	深江長坂医院	大柿町深江 57-2036
森藤医院	江田島町切串 44-1156	澤医院	大柿町小古江 57-2003
吉田病院	江田島町津久茂 42-1100	大井医院	大柿町大原 57-6500
川崎医院	能美町鹿川 45-2031	大君浜井病院	大柿町大君 57-5678
島の病院おおたに	能美町中町 45-0303	芸南クリニック	大柿町柿浦 57-3705
砂堀医院	能美町中町 45-3333	えたじま幸田医院	大柿町柿浦 57-2046
おおいし耳鼻咽喉科 ※インフルエンザのみ実施	能美町高田 45-0387	大井内科医院	大柿町飛渡瀬 57-5512

※市外の医療機関で接種する場合は、事前に「広域予防接種券」の申請が必要です。

広域予防接種券申請窓口

保健医療課、各市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所
郵送をご希望の場合は、保健医療課までご連絡ください。

新たなサービス提供の実証実験

窓口業務の郵便局委託を行います（実証実験）

☎ デジタル改革課 ☎0823-43-1654

市では、窓口業務の効率化と住民サービスの向上を図るため、市内3つの出張所・連絡所について、窓口業務を最寄りの郵便局へ試験的に委託し、今後の継続的な委託の可能性や新たなサービス提供による窓口利用者数について検証します。

なお、この事業は総務省のモデル事業として、成果を公表します。

委託期間 11月4日(火)～令和8年1月30日(金) 約3か月間

対象となる窓口と委託先の郵便局

	対象窓口	開設時間	委託先郵便局	期間中の開設時間
1	秋月出張所	午前8時30分～ 午後0時30分	秋月郵便局	午前9時～ 午後5時
2	高田出張所		高田郵便局	
3	深江連絡所		深江郵便局	

対象となる業務

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 1 各出張所・連絡所の窓口業務 (1) 住民票の写し等の交付 (2) 戸籍謄本・抄本等の交付 (3) 納税証明書等の交付 (4) 地域内の交流プラザの施設予約・鍵の管理など | <ul style="list-style-type: none"> 2 新たに開始する業務 (1) 市職員とのオンライン相談（タブレット） (2) オンライン申請の手続き支援 (3) 自治会の活動支援など |
|--|---|

スマホがもっと楽しくなる！

市民を対象とした無料スマホ教室を開催します

☎ デジタル改革課 ☎0823-43-1654

3日間で合計12講座！ご自身のペースで、学びたい内容を選んで参加いただけます。スマホを持っていない方もご安心ください！教室で貸出機をご用意していますので、お気軽にご参加ください。どの携帯電話会社をご利用していても大丈夫です！

場所	月日	時間	教室の内容
ゆめタウン 江田島	10月7日(火) 10月14日(火) 10月21日(火)	午前11時～正午	スマホを触ってみよう
		午後0時30分～1時30分	LINEでコミュニケーション
		午後2時30分～3時30分	安全にインターネットを楽しもう！
		午後4時～5時	生成AIを使ってみよう

【スマホを触ってみよう】

- ①電源の入れ方・ボタン操作の仕方を知ろう。 ②電話・カメラを使おう（共にAndroid編）

【LINEでコミュニケーション】

トークの送り方、写真・スタンプの送り方、グループトークの作り方、ビデオ通話の仕方を知ろう。

【安全にインターネットを楽しもう！】

インターネットの特徴を理解し、利用するとき気を付けるポイントを知ろう。

【生成AIを使ってみよう】

生成AIで俳句を作ったり、対話をしたり、具体的な活用方法を知ろう。

定員 各講座3人（先着順）

申し込み 予約受付コールセンターで電話予約 ☎0800-111-9442 ※通話料無料

受付時間 午前9時～午後5時（※無休、先着順）

令和7年度新婚世帯の新生活を応援します

☎ 社会福祉課 ☎ 0823-43-1638

市では、結婚に伴う新生活の経済的不安や負担の軽減を図るため、新婚世帯の住宅の取得、賃借、リフォーム、引っ越しの費用に対し補助金を交付します。

対象となる世帯

以下のすべてに該当する夫婦が対象です。

- ・ 婚姻日が令和7年4月1日～令和8年3月31日の夫婦
- ・ 婚姻日の夫婦の年齢が39歳以下であること。
- ・ 夫婦ともに江田島市に住民票がある、または夫婦のどちらかが江田島市に住民票があること。
(※住民票は、対象住宅の住所であること。)
- ・ 夫婦の合計所得金額が500万円未満であること。
(奨学金の返還を行っていた場合は、前年の奨学金の返還額を控除します。)
- ・ 補助金の交付を受けた日から、夫婦ともに3年以上、江田島市に居住する意思があること。
- ・ 夫婦ともに江田島市市税を滞納していないこと。
- ・ これまでに、この制度の補助を受けたことがないこと。また、国や市が行う類似の補助を受けたことがないこと、または受ける予定がないこと。
- ・ 本事業に関するアンケート等に協力すること。

対象となる費用

住宅の取得費用	婚姻日の1年前から申請日までの間に契約した建築または購入した費用（仲介手数料、土地の購入費用は除きます。）※婚姻に伴う取得費用に限りです。
住宅の賃借費用	賃料、敷金、礼金、共益費、保証金、仲介手数料（駐車場代は除きます。） ※原則、同居後に支払った経費が対象となります。 ※勤務先から住宅手当が支給されている場合は、住宅手当を除いた額となります。
引っ越し費用	婚姻日の1年前から申請日までの間に行った家財等の運搬費用で、引っ越し業者や運送業者に支払ったもの。 ※婚姻に伴う引越費用に限りです。
リフォーム費用	婚姻日の1年前から申請日までの間に契約した修繕、改築、増築、設備の更新等の費用 ※倉庫、車庫に係る工事費用、門、フェンス、植栽等の外に係る工事費用、エアコン、洗濯機等の家電購入、設置に係る費用については対象外となります。

補助金額

- ・ 婚姻日の年齢が、夫婦ともに39歳以下：上限30万円
- ・ 婚姻日の年齢が、夫婦ともに29歳以下：上限60万円

※令和7年4月1日から令和8年3月31日に支払った補助額が上限に達しない場合は、翌年度に限り、上限額まで継続補助することができます。

申請期限 令和8年3月31日(火)

婚姻期間（対象世帯）	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
対象期間（住宅購入、リフォーム、賃貸借契約締結、引越し）	令和8年3月31日まで
支払期間（ローン、リフォーム費用、家賃、引っ越し費用等）	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

申請手続など、制度の詳しいことは、社会福祉課までお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。



マイナ救急開始のお知らせ

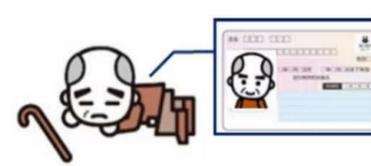
☎ 消防本部警防課 ☎ 0823-40-0358

10月1日から全国一斉に「マイナ救急」が開始されます。

マイナ救急とは

救急隊がマイナンバーカードと一体化した保険証（マイナ保険証）を活用して、傷病者の医療情報を確認し、より適切な救急活動を行うための取り組みです。

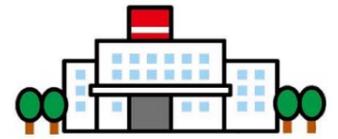
マイナ保険証を活用することで期待されるメリットの一例



自分の病歴や
飲んでいる薬を
救急隊に正確に伝える
ことができる



円滑な搬送先病院の選定や適切な
応急処置が実施できる



搬送先病院で
治療の事前準備
ができる

マイナ救急の事前準備

マイナンバーカードによる健康保険証利用の事前登録を行ってください。



マイナンバーカード



健康保険証利用登録

救急現場で協力いただきたいこと

- ①マイナンバーカードを救急隊に渡す
- ②救急隊が医療情報を閲覧することについて口頭で同意する

マイナンバーカードを
救急隊へ渡す救急隊が医療情報を閲覧することについて
口頭にて同意していただく

マイナ救急は命を守る新しい仕組みです。市民のみなさまのご理解と利用推進へのご協力をお願いします。

第13回 えたじま オリーブ・ミュージアム祭典

日時 11月2日(日) 午前9時20分～

場所 鹿田公園(沖美町是長) ※雨天の場合は沖美市民センターで行います。

※インターンシップ生が取材をして、地域行事を紹介する記事を作成しました。

●この祭りはどのような祭りですか？

14年前から行われており、新型コロナウイルス感染症の影響のあった1回を除き、毎年行っています。今年で13回目となるこの祭りは、江田島市の象徴であるオリーブをテーマにした祭りです。

江田島市がオリーブ栽培を始めると決め、そのオリーブを地域に根付かせたいという気持ちから生まれた祭りです。

●見どころは何ですか？

この祭りの楽しみの一つは、江田島市の特産品であるカキとオリーブオイルを使用した「カキのオリーブオイル焼き」の無料配布です。また、ステージでは、こどもたちのダンスやバレエ、フラダンス、バリ音楽演奏、アーティストによるバンド演奏、歌があり、最後はいつもの神楽で盛りあがること間違いなしです。さらに参加者の中から抽選で100名の方にオリーブの苗をプレゼントしますので、ご来場いただき、抽選にも応募してみてください。

●今後の課題はありますか？

現在運営協力している地域の方の多くは、14年前からずっと携わっている方で、年齢が着実に上がっており、祭り当日の運営や準備、片付けなどの作業が難しくなっていることです。若い世代の方たちにも参加してもらいたいです。仕事や子育てなどで参加が難しく、思うようにスタッフの若返りが進んでいないことが悩みであり課題になっています。

●この祭りを今後どのようにしていきたいですか？

少しずつ世代交代をしながら、1年でも長くこの祭りを継続していきたいです。また少しでも多くの方に来てもらい、催し内容も進化させながら、さらに活気のある祭りになりたいです。



(取材者) 広島修道大学 今井博登さん、三木心晴さん、川根旭史さん
(対応者) 沖まちづくり協議会(オリーブ・ミュージアム実行委員会) 今井慎二さん、空本康夫さん、越山浩則さん

えも博 体験メニュー

参加者 募集中

「えたじまものがたり博覧会(通称:えも博)」は、江田島市の伝統や産業、自然などの魅力をベースに、事業者の皆さんが企画した体験型の観光メニューです。自然体験やアクティビティ、クラフトなど多岐にわたる「えも博」を通して本市の魅力を発信します。



体験メニューも 随時募集中!

<10月の予定> 聞えも博事務局(市観光協会) ☎0823-69-7597

コズちゃんの畑へ行こう! #サツマイモ収穫と畑の恵で♪

日時 10月19日(日)・11月24日(月・祝)

各日午前10時15分～午後1時

場所 こづたファーム

(江田島市能美町高田1173-6)

さわやかな秋空の下で美味しく育ったサツマイモ(紅はるか)を収穫しよう! 掘ったサツマイモと野菜はお持ち帰り出来ます。お昼は農園で採れた野菜を使って、皆でお昼ご飯(かまど炊きご飯/豚汁/おさつチップス/焼き芋など)を作って食べましょう。



森の中の染典(人気の"染め"が一同に!)

日時 10月12日(日)・13日(月・祝)

場所 Uminosキャンプ場予定地(江田島市沖美町是長)

海に見える自然の中で「タイダイ柄手染め」や「たまねぎ染」「藍染」など、いろんな「染」が楽しめます。さらに、草木染めで人気のEdeさんをゲストに迎え、染尽くしを楽しめるイベントです。染以外にも、焚火炊飯やラタン(藤)でかご編みなどもご用意しています。



オータムフェスタ2025 inえも博「オリジナル紙布コースターづくり」

日時 10月25日(土) ①午前11時、②午後1時、③午後3時

場所 海上自衛隊第1術科学校

「オータムフェスタ江田島」江田島市観光協会ブース

オータムフェスタの会場で「えも博」を開催します。全国で2社だけの「紙布」工場の1つが、能美町にある津島織物。湿性・通気性が高い津島織物の紙布を使ってあなただけのオリジナルコースターを作ってみませんか。



※体験メニューに関する詳しい情報、参加お申し込みなどは市観光協会ホームページでご確認ください。

江田島市観光協会

第38回ヒロシマMIKANマラソン 交通規制のお知らせとお願い

10月19日(日) 8:55 競技スタート

規制時間 8:50頃～11:55頃
最大3時間5分の通行止め

区間	規制予定時間
A会場付近及び①大柿保健センター前～②永田川橋東詰交差点	8:50～11:55頃
B②永田川橋東詰交差点～③Uminos前	9:20～11:30頃

※規制区間を通過する路線バスは運休する可能性があります。詳しくは、江田島バスHPをご確認ください。

江田島市内外の皆様にご迷惑をお掛けしますが、この大会の趣旨をご理解のうえ、交通規制、大会への協力、選手へのご声援をよろしくお願い致します。



マラソン大会・交通規制についてのお問い合わせ先

主催: ヒロシマMIKANマラソン大会事務局
TEL080-9391-4315(10:00～17:00 ※水・日曜日を除く)

共催: 江田島市・江田島市教育委員会・(一財)広島陸上競技協会・(一社)江田島市観光協会

広島の新情報発信拠点

JR広島駅ビル「minamoa」で市の魅力を発信!

☎ 商工観光課 ☎0823-43-1630

JR広島駅ビル「minamoa」の3階にある「miobyDoTS」で、本市の魅力を発信しています。miobyDoTSには、広島県内の市町ごとにプロモーション棚があり、市は夏の期間中、江田島市の海をイメージし、「イソギンチャク」を展示。たくさんの親子連れで賑わいました。秋には、世界からも高く評価されている「江田島オリーブ」の展示やオリーブ関連商品の販売を予定しています。

さらに11月以降は、minamoa館内でのイベント開催や、miobyDoTS内のレストランで市特産品を活用した特別メニューの開発・提供を予定しています。広島駅にお出掛けの際は、ぜひ立ち寄って、江田島市の魅力を楽しんでください!



▲ miobyDoTS

この夏に展示していたイソギンチャク▶



新たに17人の地域防災リーダーが誕生

8月31日(日)に市役所で令和7年度江田島市地域防災リーダー育成研修会を開催し、受講した17人に地域防災リーダー認定証が交付されました。

研修会では、「市の防災体制」の説明を受けた後、広島県自主防災アドバイザーの浴本さんを講師に迎え、避難所運営ゲーム(HUG)を行い災害対応について学びました。今回の認定者とあわせ、市内で274人を地域防災リーダーとして認定しました。それぞれの地域で、ボランティアとして自治会が実施する防災訓練の支援や防災活動を行っていきます。



江田島警察署通信 第110号 江田島警察署 ☎ 0823-42-0110



～110番システムについて～

江田島警察署通信も今回で110号となりました。今回は、110号にちなんで、「110番通報」についてお話しします。

事件や事故、警察への通報は、皆さん110番に電話していると思います。この110番通報は、昭和23年に全国8大都市で始まり、昭和29年に全国で統一実施されました。「1・1・0」になった理由は、以前のダイヤル式の電話機だった時代に間違いをなくすため、回転式ダイヤルの最初の「1」と最後の「0」を組み合わせで作られました。

110番通報は、全国どこからでもすることができま

す。そして、広島県内であれば、広島市中区にある通信指令室につながり、犯罪や事故の発生現場に一番近い警察官に指令が下され、迅速に通報に対応できるようになっています。

犯罪や事故など緊急ではない免許証の問い合わせや、相談ごと、許認可業務、落とし物などは江田島警察署に電話をしてください。

そして、緊急の場合は、江田島警察署ではなく、必ず110番に通報するようにしてください。

このようなシステムで、なるべく早く通報に対応していますので、ご協力をお願いします。

投票は、
私たちの力！
未来を
一緒に創ろう！



江田島市議会議員選挙
令和7年10月5日(日) 午前7時～午後7時

Go To VOTE

浄化槽の適正な利用・維持管理について

☎ 地域支援課 0823-43-1637

浄化槽は、トイレの排水や生活雑排水を微生物の働きによってきれいにした後、川や海に放流しています。そのため、正しい使い方や適正な維持管理が行われていないと、悪臭の発生や環境汚染の原因となります。

浄化槽の正しい使い方

浄化槽の機能を保つために、普段の暮らしの中で次のことに注意しましょう。

- ①排水を集中させない（一度に大量の水を流すと、処理が不十分になることがあります）。
- ②専用のトイレトーパーなどを使う（新聞紙・タバコの吸いがらなどは絶対に流してはいけません）。
- ③清掃の際は漂白剤などの劇薬を使わない（浄化槽内の大切な微生物が死んでしまいます）。
- ④ブロワーの電源を切らない（悪臭の発生・水質悪化の原因になるので、不在の間も切ってはいけません）。
- ⑤排気管・送気管を塞がない（ブロワー同様、浄化槽がうまく動かなくなります）。
- ⑥浄化槽の上に重いものを置かない（浄化槽が重さで壊れてしまいます）。
- ⑦台所の野菜くずやてんぷら油を流さない（放流水が汚くなったり、故障したりします）。

維持管理の3つの約束

浄化槽を使用される皆さんには、使用方法に注意するだけでなく、浄化槽法で「保守点検」「清掃」「法定検査」の3つの約束があります。浄化槽の機能を保つためには、この3つの約束を守ることが大切です。地域の水環境を守るためにも、適正な維持管理を行いましょう。

①保守点検

浄化槽の処理方式により1週間に1回から6ヵ月に1回受けることが義務付けられています。

②清掃

年に1回（処理方式によってはおおむね6ヵ月に1回以上）実施することが義務付けられています。

③法定検査

浄化槽の維持管理が適正に行われているか確認する検査です。県知事が指定した機関が実施する法定検査を受けることが義務付けられています。

浄化槽の休止・廃止

家が空き家のため浄化槽の使用を休止したとき、下水道への接続や家屋などを取り壊して浄化槽を撤去したときは、地域支援課に休止・廃止届を提出してください。



民生委員・児童委員～心と心のつなぎ役～

江田島地区・能美地区の委員が視察研修に行きました。

☎ 社会福祉課 0823-43-1638



広島県民協
マスコットキャラクター
「ミンジー」

毎年、各地区民生委員児童委員協議会ごとに、視察研修を行っています。

民生委員・児童委員は、地域住民から相談を受け、必要な場合は、専門機関につなぐ役割を担っ

ています。今日の生活様式の多様化に伴い、相談内容も複雑・複合的な課題を含むものも多くなっています。そのような様々な相談に適切に対応し、早期に支援につなげられるよう、必要な知識を習得するため、様々な研修に参加しています。

6月には、江田島地区、能美地区の委員がそれぞれ、視察研修に行き、知識の習得とともに、委員同士の親睦を深めました。



▲江田島地区：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館 きらめきプラザ



▲能美地区：岩国刑務所

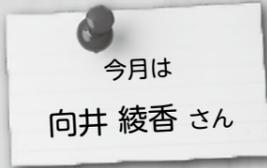
つむぐ通信

シリーズ連載 その112

「つむぐ通信」では、地域おこし協力隊員が、月替わりで活動内容やイベントなどのお知らせ、地域おこしに関する企画や提案を紹介していきます。

【江田島市地域おこし協力隊】

国際交流支援員	大方 芳恵
観光事業総合プランナー	山田 京子
オーブブランドクリエイター	鉄増 千夏
里海コーディネーター	向井 綾香



facebookで情報を発信しています

江田島市地域おこし協力隊



夏本番 江田島市ならではの体験活動
「江田島市内の小中学生は学校の教育活動の一環として夏に海でサップやカヌーをしている」と話す、友人たちは驚きます。元々

島の子の特権を教育に
この半年間は、里海コーディネーターとして市内の小中学校と連携し、「さとうみ学習」の推進に注力をしていました。市では「島の子の特権を教育に」をテーマに、海に関する地域資源を取り入れた授業を各学校で展開しています。学びを通して子どもたちが「海が好き」になり、ふるさとへの愛着や誇りを育むことを目的としています。

360度海に囲まれた江田島市では、古くから暮らしや営みと海が深く結びついてきました。かつては子どもたちにとって海は遊びや学びの場であり、日常的に楽しむ場所でした。しかし近年は、子どもたちと海との距離が少しずつ遠ざかっているのが現状です。そこで学校では、小学1年から中学3年までの9年間を通じて、さまざまな角度から海をテーマに学び、子どもたちはふるさととのつながりを深めています。私は里海コーディネーターとして、学校の取組を発信したり、先生方に向けてさとうみ学習について研修を行ったり、市内の事業者と連携をしながら、学習の広がりを支えています。

同じく8月には市内児童生徒を対象に「え

未来へつなぐ江田島の海
先生と子どもたちの学びの場
8月には、市内小中学校の先生方を対象に「さとうみ学習研修」を開催しました。研修は三部構成で、海の産業に関する講義、能美町鹿川にある白地水産株式会社でのイワシ漁や工場見学、授業づくりワークショップと充実した内容でした。迫力ある漁や大規模な工場の見学を体感した先生方からは「地元の海の仕事を子どもたちに伝えたい」との声が寄せられました。ワークショップでは地域資源を活かした授業アイデアが次々と生まれ、「地元の良さに気づけることを育てたい」といった感想もあり、今後の展開に期待が高まります。

たじま海の絵ワークショップも実施しました。江田島市の海をテーマに「紙版画」に挑戦し、お気に入りの海の生き物や風景を表現しました。パーツを組み合わせて刷り上げると世界に一つだけの作品が完成。絵の具のかすれや紙の貼り付きといった偶然も新しいデザインとして楽しむ姿が印象的でした。完成した作品は、今後、教材の挿絵として活用される予定です。



20,000人の思い出と感動が輝く！ 民泊の島 えたじま！

海洋科学高等学校のみなさま！ようこそ、えたじまへ！

平成24年に受入を開始した民泊事業も今年度ではや14年が経過し、この度、民泊体験の受入人数が9月16日～18日で来島した神奈川県立海洋科学高等学校の皆様で20,000人を突破！入島式でセレモニーを開催しました！

現在の江田島市の人口とほぼ同じ数の修学旅行生を受入れしてきたと思うと感慨深いものがあります。

これも受入に協力をいただいた家庭の皆様をはじめ、本事業に関わってきたすべての方のおかげです。

海洋科学高等学校は、今回が初めての体験民泊。船舶運航や生物環境等を学ぶ水産・海洋系の専門高校で、毎年海上自衛隊に就職する生徒もいます。豊かな海洋資源と海上自衛隊にゆかりのある本市との不思議な縁を感じました。

また、江田島市内のカキ養殖事業者で働きたいという生徒もあり、とても思い出深い学校となりました。



心とココロの交流



商工観光課
☎0823-43-1632



**向側まちづくり協議会・江南自治会
コミュニティ助成事業で備品を整備**

向側まちづくり協議会・江南自治会（江田島町）が令和7年度コミュニティ助成事業（宝くじ助成金）で備品を整備しました。これは、宝くじの社会貢献広報事業として行われるもので、宝くじの収益金を財源としています。今回の備品整備により、地域に根差したコミュニティ活動のさらなる活性化が期待されます。



▲太鼓の修繕（向側まちづくり協議会）



▲冷蔵庫、カラープリンターなどの整備（江南自治会）

**8/15 2025 東京デフリンピックをPR
キャラバンカーが江田島市役所に**

2025年東京デフリンピックのPRのため、日本の北と南から2台のキャラバンカーが、大会開催都市である東京を目指し、全国47都道府県を巡回しており、この日、市役所に行ってきました。デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。オリンピックと同じように4年に1度、夏季大会と冬季大会がそれぞれ開かれます。今年の秋に東京で開催される夏季デフリンピック競技大会は日本では初めての開催となり、11月15日(土)から26日(火)の12日間で21の競技種目が競われます。



一般社団法人 広島県ろうあ連盟 蔵本則彦副理事長は、「広島県からも選手が出場するので、ぜひ応援してください。」と手話を通して呼びかけ、市役所の正面玄関で、市長・副市長・教育長・市職員と広島県ろうあ連盟会員の皆さまが集まられた方々で、キャラバンカーをバックに記念撮影を行い、PRされました。

**8/22 世界平和を願い、後世に語り継ぐ
江田島市戦没者追悼式を開催**

大 柿市民センターで、江田島市戦没者追悼式を開催しました。この戦没者追悼式は、先の大戦で戦死された戦没者および空襲や原爆で亡くなられた方々を追悼するため、市の主催により、毎年厳かに開催しています。

式典では、ご来賓の方の「追悼のことば」、江田島市遺族連合会会長による「戦争体験を語り継ぐことば」、若い世代に戦争の悲惨さを継承していくため、県立大柿高等学校および市内中学校の生徒8名が参列し、能美中学校3年の福島こころさんと横撫佳奈さんの2名が「平和の誓い」を読み上げました。

また、カトリアコーラスによる献唱が行われ、「ふるさと」を参列者全員で唄いました。

当日は、ご遺族、ご来賓、学校関係者、市関係者合わせて約120名が参列し、「江田島市戦没者之霊」に献花し、戦没者のご冥福を祈るとともに、戦後80年を迎えた今年、恒久平和の実現を改めて誓いました。



▲戦没者追悼式の様子



▲平和の誓いを読み上げる福島こころさん(左)、横撫佳奈さん(右)

**8/12 市内企業6社が参加
市内合同企業説明会を開催**

ハ ローワークと共催で、市役所本庁において市内企業6社による江田島市内企業合同説明会を開催しました。

市内外の20代から60代まで幅広い年齢層の方24人が参加され、中には県外からの参加者もいました。

各企業による仕事内容の紹介とブースでの個別相談を実施しましたが、市外からの参加者の中で、企業ブースの隣に設けた定住相談のブースに立ち寄られた方もおられました。地元企業の魅力を知ってもらうことができ、市内での就職や定住を考慮していただく機会になりました。



**8/15 空き家対策は相談から
空き家対策講演会を開催**

大 柿市民センターで、(一社)広島空き家流通促進ネットワーク(東広島市)から相続などの専門家をお招きして、空き家対策講演会を開催しました。当日は、参加者全員で空き家解決すごろくを使って様々な問題への対応を疑似体験したほか、事例を交えた講演を聞き、参加者一人ひとりが「相続」について考える機会となり、有意義な時間となりました。

「相続」とは自分の財産を残すときや親からの財産を受け継ぐときなど、誰しもが経験することです。財産や相続人を確定して相続を行うことが、管理不全な空き家を防ぐことに繋がります。



**8/27 全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会
川寄こころさん・山本椋さん3位入賞**

大 柿高校カヌー部が8月1日(金)～5日(火)に島根県で開催された「全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会」の結果を土手市長、大濱副市長、岡田教育長に報告しました。

女子カヌースプリント・カヤックペア200mに出場した川寄こころさんと山本椋さんは見事3位入賞を果たし、土手市長に銅メダルと賞状を披露し、入賞の喜びを伝えました。

大柿高校カヌー部は同大会に8年連続で出場しており、今回は7名の部員が全国の舞台上で日頃の成果を最大限に発揮しました。



▲インターハイに出場した大柿高校カヌー部の皆さん

下水道に『溶けないティッシュ』を流さないで！

下水道課 ☎ 0823-42-3911
水洗トイレなどに『溶けないティッシュ』(ティッシュペーパー・ウエットティッシュ・新聞紙・雑誌などの紙類)を流した場合、下水道施設であるマンホールポンプを詰まらせる原因となります。

下水道をご使用する際は、市ホームページをご確認の上、水に溶けるトイレットペーパーをご使用してください。

市内にお住まいの皆さまのご協力をお願いします。

流してはいけない紙類 (溶けないティッシュなど)



ティッシュペーパー ウエットティッシュ



新聞紙やチラシ 雑誌や本

*これは一冊です。水に溶けるトイレットペーパー以外の紙類は下水道に流さないでください。

おれんじ号で 目的地までラクラク移動！

電話一本でお近くの運行路線から 島内主要施設に簡単に移動

詳しくはお問い合わせください
江田島北線 0823-69-5002
沖北線 0823-47-0023
沖美南線 0823-36-5505



旧能美海上ロッジ跡地の一時利用者を募集しています

商工観光課 ☎ 0823-43-1632
旧能美海上ロッジ跡地について、実際の利用者から意見や感想を聴取し、今後の利活用検討に役立てるため、短期的な貸付けを行っています。

場所 長瀬海岸隣 旧能美海上ロッジ跡地 (能美町中町 約495㎡)

利用用途

- ・ 臨時的かつ一時的な使用であって、建物等を建築せず、借地権等の権利が発生しない用途
・ 誘客の促進や地域の賑わいづくりなどにつながる用途

例) 飲食イベント会場、地域イベント会場、展示場など

期間 ~令和8年3月31日

*1日だけの利用も可能

貸付料 日額450円(消費税込)

申請方法 利用申請書やイベント概要等がわかるものを提出してください。詳しくはホームページを確認してください。



QRコードからアクセス

その他注意事項

- ・ 参加者数等の把握のため、利用後に報告書の提出をお願いします。
・ 電気や水道等の設備はありません。

小型船舶免許更新・失効講習を開催

広島小型船舶教習所 ☎ 0823-69-1065

日時 10月18日(土) 午後6時~

場所 わくわくセンター (能美町鹿川)

申込方法 同教習所へ電話申し込み

農地バンク制度をご利用ください

農業委員会事務局 ☎ 0823-43-1645
農業委員会では、遊休農地の有効利用を図るため、農地バンク制度を運用しています。新たに登録された農地情報は以下のとおりです。農地利用を希望される場合は、農業委員会事務局までお問い合わせください。

〔農地情報〕

Table with 2 columns: 所在地 (江田島町津久茂一丁目), 面積 (1,013㎡), 希望区分 (賃借), 希望する相手 (市内農家), 農業用水 (別に水源を確保する必要あり), 希望金額 (応相談), 現況 (休耕中), その他 (市道沿い、日当たり良好)

*農地以外の目的には利用できません。



農地バンク QRコード

ふれあいコンサート ~小さなお子さまも大歓迎！~

生涯学習課 ☎ 0823-43-1902
小さなお子さまも夢中になる、広島ウインドオーケストラによるコンサートを開催します。

*ご家族でのご来場に配慮し2階にファミリー席を設けます。

日時 11月9日(日)

午後2時開演(午後1時20分開演)

場所 沖美ふれあいセンター

入場料 無料

*整理券の配布はありません。

プログラム

【第1部】アニメの名曲など親子で楽しめる演奏(30分)

【第2部】耳馴染みのある名曲の演奏(45分)

「ひろしま省エネ家電購入応援」キャンペーンをご利用ください

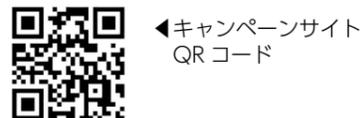
「ひろしま省エネ家電購入応援キャンペーン」お客様向けコールセンター ☎ 050-5526-9790

地域支援課 ☎ 0823-43-1637

広島県では、2050年ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けて、県内の温室効果ガス排出削減の取組を加速させていく必要があります。その一環として、家庭向けに「ひろしま省エネ家電購入応援」キャンペーンを実施しています。

このキャンペーンは、期間中に、対象店舗で対象のLED照明器具、エアコン、冷蔵庫をご購入いただき、「うちエコ診断WEBサービス」を受診された県民の皆様へ、購入金額に応じたキャッシュレスポイント等を交付します。期間は令和8年1月31日までで、申請受付額に余裕があります。

詳しくは、キャンペーン事務局にお問い合わせいただくか、次のQRコードからホームページを確認してください。



キャンペーンサイト QRコード

空き家無料巡回相談会

都市整備課 ☎ 0823-43-1647

空き家所有者などを対象とした、専門家による無料相談会を行います。事前予約制で、相談内容に応じた専門家が対応します。

日時 10月28日(火) 午前10時~午後4時

場所 沖美市民センター(沖美町畑)

人数 8人(1人30分)

予約方法 都市整備課へ電話予約

申込期限 10月14日(火)

遺言書の保管手続き及び相続登記の義務化に関する相談について

市民生活課 ☎ 0823-43-1634
広島法務局呉支局職員による「遺言書の保管手続き及び相続登記の義務化に関する相談」を次のとおり実施します。

時間はいずれも午後1時から午後4時までです。予約は市民生活課へ

日時 10月15日(水)

場所 江田島保健センター相談室

予約受付期間 10月10日(金)まで

日時 1月21日(水)

場所 沖美市民センター和室

予約受付期間 令和8年1月19日(月)まで



江田島市アダプト制度活動団体募集

建設課 ☎ 0823-43-1646

江田島市の美しい街並み、未来へ繋げませんか?仲間と力を合わせ、江田島市をもっと輝かせよう!

平成24年度から続くアダプト制度の参加条件の緩和を行いました。3名以上のグループであれば参加可能です。(※令和6年度までは5名以上必要でした)

道路清掃や緑化活動など、地域を美しくする様々な活動を通して、江田島市を一緒に守り育てていきましょう。美しい自然や街並みを未来へつなぐ活動に、あなたも参加してみませんか?保険加入支援や奨励金などのサポートも充実!

さあ、江田島市を愛する仲間になりませんか?まずはお気軽にお問い合わせください。

農地等相談会を開催します

農業委員会事務局 ☎ 0823-43-1645

江田島市の農業委員会において、次のとおり農地等相談会を開催します。農業委員、農地利用最適化推進委員、市職員がお話を伺いますので、お気軽にお越しください。(無料・予約要)

相談対象 農地及び農業全般に関する相談
相談事例

- ①現在耕作していない田畑の今後について相談したい
②栽培面積を広げるため、農地を借りたい
③農業に携わりたい
④有害鳥獣から畑を守るための補助金について聞きたい

⑤農業に関する補助金を知りたい

⑥江田島市版農地バンク制度について

⑦その他の農地及び農業に関する相談等
※市民生活課開催の「遺言書の保管手続き及び相続登記の義務化に関する相談」と合わせて開催します。

【開催日程】

日時 10月15日(水) 午後1時~4時

場所 江田島保健センター

日時 令和8年1月21日(水) 午後1時~4時

場所 沖美市民センター

広島弁護士会の無料法律相談

総務課 ☎ 0823-43-1111 (代)

日時 10月9日(水) 午後1時~4時

場所 沖美ふれあいセンター(沖美町美能)

人数 5人(1人30分)

申し込み順で、10月1日(水)から総務課で受け付け。

出張見積査定無料
ピアノ買わせてください!
なかやま楽器
0120-60-3838
ピアノ工房

エタジマの暮らしを
電気のもっと快適に。
エタデン 江田島
090-4656-2772

消費生活相談ファイル

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0823-43-1843

怪しい通販サイトにご注意

- 市場で希少な商品が入手可能
- 米やブランド品が不自然に安い
- サイト内の日本語表記が不自然
- 支払い方法が限定されている。振込先の銀行口座が個人名義。
- キャンセル、返品、返金ルールの記載がない。

怪しいサイトにご注意

- 事業者の名称、住所、電話番号が明記されていない。
- 事業者情報をインターネット検索で調べると、無関係の事業者情報など、嘘の情報が記載されている。
- 問い合わせ先のメールアドレスがフリーメール
- 問い合わせ先の電話番号が通じない

ひとこと助言

- ブランド品や入手困難な米などが安く買えるなど、通販サイトを見て注文し代金を支払ったのに商品が届かないなどの相談が寄せられています。少しでも怪しいと感じたら利用はやめましょう。



- 被害にあった場合は、すぐにクレジットカード会社や振込先銀行に相談しましょう。併せて最寄りの警察に被害を届け出ましょう。

- 不安なときはお住いの自治体の消費生活センター等にご相談下さい（消費者ホットライン188）。海外事業者とのトラブルについては国民生活センター越境消費者センター（<https://www.ccj.kokusen.go.jp/>）でも相談を受け付けています。被害の相談は警察でもできます（警察相談専用電話「#9110」）。

◆ひとりで悩まず、まず相談を！

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0823-43-1843

消費者ホットライン ☎188（いやや）

◆消費生活相談員による相談受付 毎週(月)～(金)

午前9時～正午・午後1時～4時(祝日・年末年始除く)

オリーブ情報

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0823-43-1643

■オリーブ栽培暦

～オリーブを栽培している皆さんへ～

- オリーブアナアキゾウムシの発生確認後は、ダントツ水溶液2,000倍を収穫前日までに木全体に散布しましょう。
- 来年の花芽のための養分として、秋肥を10月下旬に施用しましょう。この時期の施肥が来年の収穫量に大きく影響します。

■オリーブ果実の出荷及び自家消費用搾油の申込み

【出荷をする方】

日程 9月25日～11月1日の火・木・土曜日

受付時間 午後2時～5時

出荷場所 江田島オリーブファクトリー（大柿町大君）

※7日前までに江田島オリーブファクトリー
(☎0823-27-5858、FAX 0823-31-5658、メール eigyo-yc@liberagp.com) に予約が必要です。

【自家消費用に搾油する方】

日時 10月7日～11月4日の火・土曜日

受付時間 午後1時～4時

持参場所 オリーブ加工施設（旧沖中学校）

※7日前までにオリーブ振興室(☎0823-43-1643、FAX 0823-57-4433) に搾油申込みが必要です。

■「ヒロシマMIKANマラソン」オリーブ冠づくりボランティア募集！！

一つのオリーブ冠を作るのに約40分かかります。参加できる時間にお越しください。

日時 10月17日(金) 午後1時～4時

場所 市スポーツセンターミーティングルーム（能美町中町）

申込方法 前日までにオリーブ振興室へご連絡ください。

主催 市オリーブ振興協議会

募集 オリーブ収穫祭参加者募集！

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0823-45-5120

昨年度に引き続き、地域の方をお招きしてオリーブ収穫祭を行います。分級のオリーブを児童生徒と一緒に収穫してみませんか？（雨天の場合はオリーブ絞り体験）

募集の詳細を9月下旬にHPに掲載します。お問い合わせは分級までお願いします。

日時 10月23日(木) 午前9時55分～11時40分

場所 呉特別支援学校江能分級（能美町鹿川 3406-4）

定員 20人程度

申し込み ☎0823-45-5120

メール m-garakuk022606@hiroshima-c.ed.jp



▲収穫後、御礼品をお渡しします。



▲江能分級ホームページ

秘蔵の大提灯展示を開催中

管絃祭大提灯幸ノ浦保存会（幸ノ浦自治会）では、宮島管絃祭の献灯行事で使用される大提灯の展示を行っています。

この大提灯は、毎年大鳥居の下に灯されるもので、献灯行事は江田島市指定文化財（民俗文化財：田頭家大提灯献灯行事）となっています。

大提灯の迫力を間近でご覧いただける貴重な機会です。ぜひお越しください。

展示期間 9月15日(月)～10月11日(土)

展示時間 午前9時～午後5時

展示場所 幸ノ浦集会所
(江田島町幸ノ浦 2-12-7)

主催 管絃祭大提灯幸ノ浦保存会
(幸ノ浦自治会)



お知らせ

募集 自衛官候補生などを募集

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0823-23-1226

自衛官候補生などを募集しています。詳しくはお問い合わせください。

募集種目	①応募資格、②受付期間 ③試験日程
------	----------------------

自衛官候補生	①18歳以上33歳未満 ②年間を通じて受け付け ③受付時またはHPでお知らせ
--------	--

一般曹候補生	①18歳以上33歳未満 ②第3回 ～11/21(金) ③第3回 一次：11/29(土)～12/4(木)
--------	---



自衛官募集サイト QRコード

出張ハローワークin江田島市

消費生活相談窓口専用ダイヤル ☎0823-25-8609

就職活動に役立つセミナーや個別の職業相談を実施します！その場で求職登録して、お仕事のことを何でもすぐに相談いただけます。

- ✓江田島市で働きたい方
- ✓江田島市でお仕事を探している方
- ✓ハローワークで相談したことがない方

日時 10月21日(火) 午前10時～正午
※午前10時からセミナー実施

※職業相談は時間内いつでも可能です。
場所 江田島保健センター（江田島町中央）

いざ、国勢調査!

5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査 2025

調査期日 **10.1**水

調査期間 10月1日(水)～10月31日(金)

調査方法 対面調査

調査内容 世帯・個人・産業・労働力・健康・福祉・教育・文化・環境・防災・防災・防災

調査結果の活用 国・自治体・企業・学術・研究・調査・調査

調査結果の活用 国・自治体・企業・学術・研究・調査・調査

調査結果の活用 国・自治体・企業・学術・研究・調査・調査

調査結果の活用 国・自治体・企業・学術・研究・調査・調査

いろいろな料理がこれ一本で味付けできる

特選だし入り

創業六〇余年

料理万能

味付け醤油

これ一本

魚の煮付け ●すき焼き ●親子丼 ●ひじき煮 ●肉じゃが ●鶏の照り焼き ●牛すじ煮込み ●きんぴら ●里芋の煮ころがし ●ぶり大根 など

有限会社 濱口醤油

広島県江田島市大柿町柿浦 2080

Tel 0823-57-2136 Fax 0823-57-7122

ホームページ見てね!

お部屋でお参りができる！

テレビ通話で参拝生中継！

お墓・神社・お寺 あなたの代わりに参拝いたします！

お墓参り1.8万円～

神社・お寺参拝2万円～

☆江田島市内交通費無料！

・病気や怪我等で移動や階段の昇降が困難

・入院や施設にいてなかなか外出できない

・忙しくて時間がとれない

・遠方でお参りが難しい

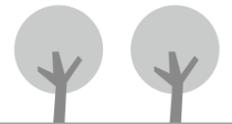
・御守りや御朱印がほしい

こんな方におすすめです！

色んなプランがありますのでLINEやお電話でお気軽にお問い合わせください！

参拝代行Gud Gud

070-9196-3003



国民健康保険 職場の健康保険に加入した時は届出が必要です

☎ 保健医療課 ☎ 0823-43-1639

国民健康保険加入者が、職場の健康保険に加入した時は、資格喪失の届出が必要です。届出をしないと国民健康保険に加入したままとなりますのでご注意ください。

マイナ保険証（マイナンバーカードに保険証を紐付けたもの）を使用されている方も、資格喪失の届出は必要です。

なお、職場の健康保険に加入しているのに、誤って国民健康保険の資格確認書を使って医療機関にかかった場合、医療費は返還していただくことになります。

【資格喪失の届出】

受付場所 本庁、市民センター（江田島・能美・沖美）、三高支所

※郵送又はマイナポータルからの手続きも可能です。

必要なもの

- ・ 国保異動届（郵送の場合は市ホームページからダウンロードしてください）
- ・ 国民健康保険と新しく加入した健康保険の両方の「資格情報のお知らせ」または「資格確認書」

10月19日は「ひろしま食育の日」 ～食生活改善推進員養成講座開講！～

☎ 保健医療課 ☎ 0823-43-1639

広島県は、10月19日を「ひろしま食育の日」、この日を含む週（10月13日～19日）を「ひろしま食育ウィーク」と定めています。江田島市では、今年度、地域の食育の推進を図るため、食生活改善推進員の養成講座を開催し、26名の方が参加しています。食生活改善推進員は、地域で生活習慣病やフレイル予防などをテーマにした健康づくり教室や、男性料理教室などの啓発活動を行っています。ほかにも、認定こども園や小中学校に出向き、健康づくりの講話や郷土料理作りなどの調理実習も行っています。

令和8年度には、26名の食生活改善推進員が新たに誕生し、地域で活躍しますので、よろしくお願いします！

ぜひ、皆さんも、地域で開催される健康づくり教室や男性料理教室へ参加してみてください！



広報えたじまに、「おすすめメニュー」というページがあるのをご存じですか？
 今月は23ページに掲載しており、認定こども園や小中学校の給食で人気のあるレシピや健康づくり教室で紹介したレシピなどを掲載しています。
 さまざまな幅広いレシピを掲載していきますので、ぜひ、ご家庭の献立に活用してみてください。



ご存じですか？ 危険なオーバードーズ

☎ 保健医療課 ☎ 0823-43-1639

若者の間で問題となっている「オーバードーズ」

ドラッグストアで買える市販薬等を決められた用法・用量を守らずに過剰摂取することを「オーバードーズ」といいます。広島県では2023年、オーバードーズが原因と疑われて救急搬送された人は少なくとも543人です。20代以下が全体の4割近くを占めています。

オーバードーズをすると、気分が良くなる、頭がぼんやりする、嫌なことを忘れられるなどと言われています。このため、悩みを抱えている若者が、手に入りやすい市販薬でオーバードーズをする事例が見られます。薬には様々な成分が含まれているため、嘔吐、めまい、意識混濁、呼吸困難、昏睡といった症状が出現し、過剰摂取は大変危険です。

依存症に繋がる恐れも…

市販薬等も乱用を繰り返すと、「やめたくてもやめられない」状態、「依存」に陥ってしまいます。自分の健康、生活を放置し、薬を使用することだけが生活の中心となります。依存症は、特別な人になるのではなく、誰にでもなりうる可能性があります。

ひとりで悩まず相談を…

【オーバードーズで困っている本人や家族の方へ】
 保健師などのスタッフが相談対応を実施しています。
 県立総合精神保健福祉センター ☎082-884-1051

【相談窓口 ひとりで悩んでいるあなたへ】

一人で抱え込まず、周りの人に相談しましょう。
 広島いのちの電話 ☎082-221-4343（24時間年中無休）
 思春期こころの電話相談 ☎082-256-0007
 （月～金 午前10時～午後4時）

おすすめメニュー Cooking 206

炒り豆腐



にこにこ給食センター

■作り方

- ① 干し椎茸は水で戻し、薄切りにする。
- ② ひじきは水で戻し、しっかり水切りをする。
- ③ たまねぎは薄切り、にんじんは千切り、小松菜は食べやすい大きさに切る。
- ④ 豆腐は、下茹でして水切りしておく。
- ⑤ 鍋にサラダ油を熱し鶏ひき肉、酒を加え炒める。
ひじき、野菜を加え全体に油がまわったら、④を加える。
- ⑥ 野菜が煮えたら、★の調味料で味付けして出来上がり。

材料（4人分）

- 鶏ひき肉……………50g
- 酒……………5g
- ☆ サラダ油……………適量
- 木綿豆腐……………1丁
- たまねぎ……………120g
- にんじん……………60g
- 小松菜……………60g
- 干し椎茸……………2g
- 乾燥ひじき……………4g
- ★ 三温糖……………4g
- ★ しょうゆ……………20g
- ★ 塩……………1.2g

栄養成分表示（1人分）

カロリー	塩分量	野菜の量
138kcal	1.2g	60.5g

ポイント

小松菜とひじきを加えて鉄分とカルシウムをたくさん摂取できるようにしています。ご家庭でも試してみてください！



地域のカフェ（認知症カフェ）に参加してみませんか ※各参加費 100 円（お茶菓子代）

☎ 高齢介護課（地域包括支援センター） ☎0823-43-1640

認知症カフェは、認知症の方だけが参加するところではなく、その家族、地域住民、介護や福祉の専門家など誰でも、気軽に集える場所です。お茶を飲みながらお話をし、悩みごとの相談や認知症、認知症予防について学び、考えることができます。新たな出会いや地域とのつながりの場として、ぜひご利用ください。

名称	日にち	時間	場所	問合せ連絡先
いやしカフェ	10月1日(水)	10:00~11:30	江南交流プラザ	江能福祉会 ☎0823-27-8885
	11月5日(水)			
よりみちカフェ	10月28日(火)	10:00~11:30	江田島保健センター	誠心福祉会(誠心園) ☎0823-42-5252
虹カフェ	10月17日(金)	10:00~11:00	鹿川交流プラザ	訪問看護ステーションゆずり葉 ☎080-1289-5033
おきがるカフェ	10月15日(水)	10:00~11:30	三高会館	江田島訪問看護ステーションえん ☎0823-27-6035
ビックリかふえ	10月22日(水)	10:00~11:30	明慶寺同朋会館	明慶寺 ☎0823-57-2022

緊急通報システム事業を実施しています

☎ 高齢介護課（地域包括支援センター） ☎0823-43-1640

高齢者等が安心して在宅生活を送ることができるよう、緊急通報システム事業を実施しています。緊急通報システムは、急病などの緊急時に簡単な操作で緊急通報を行うことができます。

対象者

市内に住所がある方で、おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯、または18歳以上の身体障害者手帳1、2級をお持ちの方で、緊急時の対応が難しいと認められる方

事業内容

- ①緊急時に、緊急通報ボタンを押すとコールセンターにつながり、緊急度に応じた対応を行います。
- ②定期的に電話で様子を伺ったり、機器を通じて健康に関する相談に委託先の看護師が24時間365日対応します。

利用者負担額（月額）

市民税課税世帯	1,100円
市民税非課税世帯	220円
生活保護世帯	負担なし

利用要件など詳しいことは、地域包括支援センターまでお問い合わせください。



本体

ペンダント

男性料理教室（要予約）

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639



▲8月25日に、大柿市民センターにおいて男性料理教室を開催しました。14名が参加され、フレイル予防の運動や調理実習を行いました。美味しく、楽しく、笑顔あり！素敵1日でした。

今回は、「ボリューム満点！フレイル予防料理」を作ります。どなたでもお気軽にご参加ください。

献立 ご飯、チキン南蛮、簡単！大学芋、旬の野菜を使ったごま和えと味噌汁

日時	場所	持参物
11月12日(水)	鹿川交流プラザ	・参加費 250円
11月15日(土)	飛渡瀬交流プラザ	・エプロン
11月18日(火)	能美市民センター	・三角巾
		・タオル

こころの健康相談（前日までに要予約）

☎ 広島県西部保健所呉支所厚生保健課 ☎0823-22-5400

日時 10月10日(金) 午後1時30分～3時

場所 大柿市民センター 研修室

献血にご協力ください

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

日時 10月26日(日) 午前10時～11時45分、午後1時～3時30分

場所 ゆめタウン江田島 駐車場

エイズ・梅毒検査・肝炎ウイルス（要予約）

☎ 広島県西部保健所呉支所厚生保健課 ☎0823-22-5400

感染症の不安のある方は無料で検査できます。

日時 10月20日(月) 午前9時～正午

場所 広島県西部保健所呉支所（呉市西中央1-3-25）

【エイズ・梅毒】匿名

【肝炎ウイルス】住所・氏名・連絡先が必要

申込期限 エイズ・梅毒 10月17日(金)

肝炎ウイルス 10月15日(水)

10月20日は世界骨粗しょう症デー 骨粗しょう症を知っていますか？

☎ 保健医療課 ☎0823-43-1639

骨がもろくなる病気

骨粗しょう症は、骨の強さが低下して骨折しやすくなる病気です。骨の強さは「骨密度」と「骨質」で決まります。骨を建物に例えると、コンクリートがカルシウム、鉄筋がコラーゲンです。コンクリートがスカスカになれば（骨密度低下）、鉄筋が弱くなれば（骨質低下）、建物は簡単に壊れてしまいます。骨も同じで、どちらも健康であることが重要です。

実は骨量のピークは20歳前後です。そのため、10代のうちにしっかりと健康な骨を育て、その後は骨量を維持していくことが大切です。

骨粗しょう症になると…

■立ち上がる時に腰や背中が痛む ■重い物を持つと背中や腰が痛む ■背中や腰が曲がってくる ■身長が縮んでくる

さらに怖いのは、骨折をきっかけに寝たきりや介護が必要になる可能性があることです。特に高齢者の大腿骨や背骨の骨折は、生活の質を大きく下げてしまいます。

骨粗しょう症の原因

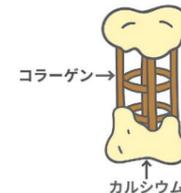
骨が弱くなる原因には加齢や閉経にともなう女性ホルモンの減少があります。さらに食生活の乱れ、運動不足、喫煙やお酒の飲みすぎなどの生活習慣に加え、糖尿病などの疾患が骨をもろくする原因になります。誰でも注意が必要です。

予防の3本柱骨粗しょう症を防ぐための基本は「食事・運動・日光」です。

食事	骨の主成分カルシウム（牛乳、チーズ、小魚、野菜など）、カルシウムの吸収を助けるビタミンD（魚、きのこ類、日光で合成）、骨をつくる動きを助けるビタミンK（納豆、青菜など）が特に大切です。
運動	歩く・階段を使う・かるい筋トレなど、骨に負荷をかける運動を続けると骨が強くなります。運動は血流を良くし、骨をつくる細胞を元気にします。筋肉もついて転倒予防にもつながります。
日光	日光を浴びることで、体内でビタミンDが活性化され、強い骨づくりに役立ちます。散歩や庭仕事など、短時間でも効果があります。

コツコツ積み重ねよう

骨粗しょう症は年齢を重ねてからの病気と思われがちですが、実は若いうちからの積み重ねがとても大切です。骨に良い生活習慣をコツコツ積み重ね、丈夫な骨を守りましょう。



コラーゲン→

↑
カルシウム

子育てひろば



保 健康課からのお知らせ
☎ 0823-43-1639

食育体験事業

「オリーブ収穫体験」
柿浦地区モデルオリーブ園でオリーブの収穫体験をしよう！
オリーブを使った試食あり♪
日時 10月18日(土) 午前10時～正午
場所 柿浦地区モデルオリーブ園 (柿浦交流プラザ)
対象 こどもと保護者 (こどもの年齢制限なし)
講師 農林水産課オリーブ振興室職員
準備物 作業ができる服装、帽子、タオル、お茶
申込期限 10月10日(金)

子 育て支援課からのお知らせ
☎ 0823-42-2852

▼場所は子育て世代包括支援センター にこにこひろば

「身体計測とお誕生日会」
どれだけ大きくなったかな？身体計測後、誕生会をします。誕生月のお子さんには、写真入りカードのプレゼントがあります！
日時 10月1日(水)、11月4日(火)
午前10時～身体計測
午前11時～誕生会
持ち物 母子健康手帳、フェイスタオル、おむつ

「子育てを楽しもう②」
日々の子育てに役立つセミナーです。ぜひ参加してみてください。
日時 10月7日(火)
午前10時30分～11時30分
講師 村上佳代子先生

「バルーンアート」
親子で風船を使って遊びましょう！
日時 10月17日(金)
午前10時30分～11時30分
講師 濱口幸子先生

産前産後ママのサロン

「ベビーマッサージ&交流会」
ベビーマッサージを通して、赤ちゃんとふれあう時間をゆっくりと過ごしてみませんか？(要予約)
日時 10月1日(水)
午後1時30分～2時30分
対象 2～6か月以内の赤ちゃんと保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

「助産師による個別相談」
助産師による個別相談を実施します。妊娠中の悩みや産後の育児のことなどを相談できます。1人30分程度の相談となります。(要予約・先着2名)
日時 10月1日(水) 午後3時～4時
持ち物 母子健康手帳

食育講座及び栄養相談
「噛む力を育てよう」～和食の良さ～
噛むことは、食物の消化を助けたり、肥満予防ができたり、脳の活性化につながります。さらに洋食より、和食の方がよく噛んで食べなければならないことがわかっています。噛むことの大切さ、和食の良さを知り、食生活を見直してみませんか？
日時 10月24日(金) 午前10時30分～
内容 ・講話「噛む力を育てよう」～和食の良さ～
・栄養士による個別相談(希望者のみ)
持ち物 母子健康手帳

中 町児童館からのお知らせ
☎ 0823-45-0021

▼場所は中町児童館
「さとみっく」
親子で楽しくリトミックをしましょう！
日時 10月8日(水)
午前10時30分～11時30分
場所 中町児童館2階プレイルーム
対象 乳幼児・保護者

チャオチャオ「ハロウィン」
みんなでハロウィンを楽しもう！
日時 10月23日(水)
午前10時30分～11時30分
場所 中町児童館1階学習室
対象 乳幼児・保護者

☎ 子育て支援課 ☎ 0823-42-2852

乳幼児健診・相談

種別	実施日	対象児	場所・時間
乳児	11月17日(月)	令和7年5月・6月・7月生まれ	子育て世代包括支援センター (江田島町中央4-18-28) 受付時間 午後1時～2時
10ヵ月児	11月7日(金)	令和6年12月・令和7年1月・2月生まれ	
1歳6ヵ月児	11月13日(木)、20日(水)	令和6年2月・3月・4月生まれ	
3歳6ヵ月児	11月10日(月)、18日(火)	令和4年2月・3月・4月生まれ	
5歳児	11月6日(水)、14日(金)	令和2年7月・8月・9月生まれ	

※対象児には個別に通知します。1週間前までに通知が届かない場合は、子育て支援課へご連絡ください。
※健診当日は、混雑が予測されるため、受付時間を区切っています。詳しくは個別通知をご確認ください。
※健診日の午後はオープンスペースを利用できません。(屋外は利用可能)

10月のお休み
2館1室共通のお休み
毎週木曜(定期)
13日(月・祝)
江田島図書館 ☎ 0823-42-1417
29日(水)(月末整理日)
能美図書館 ☎ 0823-45-0075
29日(水)(月末整理日)
大柿図書室 ☎ 0823-57-3071
29日(水)(月末整理日)

開館時間
午前9時30分～午後7時
※大柿図書室は日曜日のみ午後5時まで

10月のミニ図書館

期日	時間・場所
	午前11時～正午
1日(水)	切串交流プラザ
15日(水)	午前11時～正午 三高会館

**図書館
だより**



江田島市立図書館
ホームページ

江田島図書館 ☎ 0823-42-1417

■みんなの広場
「竹灯りをつくろう！」
竹にドリルで模様をあけて、素敵な竹灯りを作ります。
日時 10月18日(土) 午前10時～
場所 江田島図書館 2階会議室
対象 中学生以上(中学生は保護者同伴)
定員 6人(事前の申し込みが必要)
参加費 500円(当日持参してください)



■本のリサイクル市を開催します！
不要になった図書館の本や雑誌など、無料でお譲りしますので、ご自由にお持ち帰りください。なくなり次第終了します。
日時 10月31日(金)～11月9日(日)
午前9時30分～午後7時
※図書館休館日は、鷲部交流プラザの開館時間内
場所 江田島図書館・鷲部交流プラザロビー

能美図書館 ☎ 0823-45-0075

■第20回図書館フェスタ
“楽しむ図書館”をテーマに、20回目の図書館フェスタを開催します。
日時 10月5日(日) 午前9時30分～午後7時
内容 広報9月号をご覧いただくか、能美図書館へお問い合わせください。

■特別行事
「ハロウィンどくしょビンゴ」
読書の秋の一日、本を借りてビンゴを達成しよう！達成した方には、すてきなプレゼントがあります。
日時 10月26日(日) 午前9時30分～午後7時

大柿図書室 ☎ 0823-57-3071

■おはなしむら
絵本の読み聞かせと工作
(紙皿で“にじいろのさかな”をつくろう)
日時 10月11日(土) 午後2時～
場所 大柿図書室 児童コーナー
対象 小学生以下(小さいお子さんは保護者同伴)
定員 6人程度(事前の申し込みが必要)
参加費 無料

■かみしばいごや
かみしばいの上演「ばけくらべ」ほか
日時 10月26日(日) 午後2時30分～
場所 大柿図書室 児童コーナー
対象 小学生以下(小さいお子さんは保護者同伴)
定員 6人程度

10月のおはなし会

場所	会の名前	日時
江田島図書館	おはなしタウン	20日(月)午後2時30分～
	おはなし会	11日(土)午前10時～ 25日(土)午前10時～
能美図書館	カンガルーくらぶ	4日(土)午前10時30分～
大柿図書室	おはなしむら	11日(土)午後2時～
	かみしばいごや	26日(日)午後2時30分～

10月27日～11月9日は 読書週間です

10月27日から11月9日までの、文化の日を中心とした2週間は「読書週間」です。「読書週間」は、読書の楽しさを伝え、すべての世代の方々に本に親しむきっかけをつくっていただきたいという考えに基づいた読書推進運動です。

2025・第79回 読書週間
10/27～11/9
ニころとあたまの、
深呼吸。



学びのひろば

※記載がない場合、開催場所は各館、参加費および入場料は無料
※電話で各施設に申し込んでください

■学びの館 ☎0823-42-1145 市民ギャラリー

「川本博myコレクション展」

大柿町在住の川本さんの多肉植物・サボテンと蝶々と甲虫の標本展です。手間と愛情をかけて育てた多肉植物は、二棟のサボテンハウスとなり、蝶々と甲虫は見事な標本になりました。

珍しいサボテンと蝶々と甲虫の標本展においでください。

出展者 川本博さん

展示期間 10月1日(水)～31日(金)

※蝶々と甲虫の標本・サボテンの写真

展示期間 10月8日(水)～24日(金)

※蝶々と甲虫の標本・サボテン

開館時間 午前9時30分～午後4時30分
(火・祝日除く)

「サボテン講座とハウス見学」

ようこそ！川本サボテンハウスへ

日時 10月16日(木) 午前10時～正午

場所 川本サボテンハウス

講師 川本博さん

参加費 無料

定員 15人

申込期限 10月10日(金)

「煎茶会」

久枝家とゆかりの深い煎茶を、学びの館で楽しみましょう。

日時 10月19日(日) 午前10時～午後1時

場所 学びの館 和室

講師 西村智泉さん

参加費 600円
(点前体験は1,000円)

申込期限 10月16日(木)

■江田島市民センター別館

☎0823-42-0015

「古鷹大学 爆笑落語会」

落語歴38年広島弁爆笑落語で年間100か所以上に招かれ、令和3年に広島県観光連盟が企画した「この人に会ったら元気になる人」(県内23名)に選ばれました、ジャンボ衣笠さんの落語をお楽しみください。

日時 10月9日(木) 午前10時30分～正午

場所 江田島市民センター別館

出演者 ジャンボ衣笠さん

(くれしん笑芸会会長・広島演芸協会番頭)

ジャンボ亭小まささん

対象 古鷹大学学生の他どなたでも参加できます。

「パイシートを利用したシュークリーム作り教室」

手作りシュークリームを作ってみませんか！

日時 10月30日(木) 午前10時～正午

場所 江田島市民センター別館

講師 久保文子さん

対象 どなたでも参加できます。

準備物 エプロン

参加費 500円

定員 6人

申込期限 10月23日(木)

■沖美市民センター

☎0823-47-1000

「アート講座」

夕日に染まるサバンナを描こう！

日時 10月23日(木) 午前10時～正午

場所 沖美ふれあいセンター

講師 花崎直子さん

参加費 500円

定員 8名

申込期限 10月16日(木)



■大柿市民センター

☎0823-57-3009

「ピラティス講座」

ピラティスでゆったり体幹を鍛えよう！

日時 10月25日(土)

午後1時30分～2時30分

講師 新美真生さん

参加費 200円

定員 8人

準備物 ヨガマット(持っている方のみ)、飲み物

申込期限 10月21日(火)

■さとうみ科学館 ☎0823-57-2613

「そうだ!さとうみ科学館に行こう!」

休日開館のお知らせ！

10月の土曜日は、11日・18日・25

日を開館しています。

利用時間 午前9時30分～午後5時

※入館は午後4時30分まで

入館料 無料

「大人のための科学クラブ

～月に一度のサイエンスナイト～

今回のテーマは「生きた化石」です。

日時 10月31日(金)

午後7時30分～9時

対象 成人(18歳以上)

参加費 無料

申し込み さとうみ科学館

(0823-57-2613)へ



江田島市の児童・生徒の『令和7年度全国学力・学習状況調査』結果

調査の目的

全国学力・学習状況調査は、毎年4月に、小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に、教科の調査問題及び学校、児童・生徒質問紙により実施されるものです。

児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策や教育指導の改善等を行うことを目的としています。今年度の結果は次のとおりです。

調査実施期日

令和7年4月14日(月)～17日(木)

対象及び教科

小学校第6学年児童 国語、算数、理科 中学校第3学年生徒 国語、数学、理科

教科に関する調査の結果 (平均正答率%)

	小学校			中学校	
	国語	算数	理科	国語	数学
江田島市	69	59	61	54	43
全国	66.8	58.0	57.1	54.3	48.3
広島県	69	59	59	55	47

IRTスコア	中学校	
	理科	数学
江田島市	497	497
全国	503	503
広島県	495	495

※全国は小教第一位まで数値公表されていますが、県及び市については整数の数値までしか公表されないこととなっています。

※中学校理科は、1人1台端末を使用して調査が実施されたため、他の教科と結果の示し方が違います。(500を基準にした得点)

※IRTとは、項目反応理論 (Item Response Theory) と呼ばれる統計理論のことで、生徒の正答・誤答が、問題の特性(難易度、測定精度)によるのか、生徒の学力によるのかを区別して分析し、生徒の学力スコアを推定することができるものです。

●小学校は、国語・算数において、平均正答率が全国を上回り、県と同程度である。理科において、平均正答率が全国、県ともに上回っている。

●中学校は、国語において、平均正答率が全国と同程度、県を下回っている。数学において、平均正答率が全国、県ともに下回っている。理科において、IRTスコアが全国を下回り、県を上回っている。

※なお、この調査は学力の一部を測るものであり、学力の全てを測るものではありません。

今後に向けて

各小・中学校においては、自校の教科の調査結果や児童・生徒質問紙による回答結果を詳細に分析し、成果と課題について明らかにしました。それを基に、課題の要因について協議するとともに、保護者の方々とも結果を共有しながら、児童生徒一人一人の学習指導の充実に向けた取組を進めていきます。

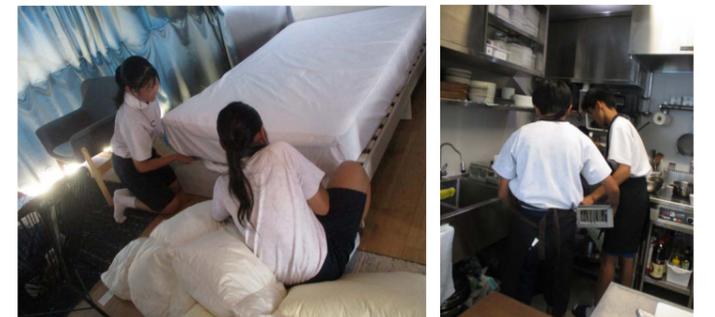
教育委員会としては、教職員の指導力向上に向けた研修を設定し、本調査結果において学習につまずきが見られる層の回答に着目し、つまずきの要因及び児童生徒一人一人に対する支援や手立てを考えていきます。

8月20日(水)～22日(金) キャリア・スタート・ウィークが実施されました。

市内中学2年生(118人)が、市内の事業所でキャリア・スタート・ウィーク(職場体験学習)を行いました。接客や清掃、本の整理、幼児との交流など、普段の学校生活では経験できない貴重な体験をすることができました。生徒からは、「働くのは大変なこともあるけど、楽しい。」「将来も自分の興味のある仕事に就きたい。」といった感想が聞かれ、職場体験を通じて働くということや将来の夢について、深く考えることができていました。

ご協力いただいた事業所の皆様には、生徒たちに温かく声をかけ、丁寧にご指導いただきました。厚く御礼申し上げます。

今後も地域の皆様と連携しながら、生徒が進路について考えるきっかけとなる学びの場を創ってまいります。



	おめでとうございます	8月16日～9月18日届け出分
	すこやか	(地区別50音順・敬称略)

「すこやか」は、生まれたお子さまについて掲載依頼書を提出された場合に掲載しています。掲載希望の場合は、企画振興課へご連絡ください。

江田島町	高山 潤一 (江南・8月31日)	新久 海秋 (江南・9月12日)
------	------------------	------------------

能美町	岡内 海架 (中町・8月28日)	小田 蓮翔 (中町・9月13日)
-----	------------------	------------------

	ご冥福をお祈りします	8月1日～31日届け出分
	おくやみ	(地区別50音順・敬称略)

「おくやみ」は、亡くなられた方を掲載しています。このコーナーへの掲載を希望されない場合は、企画振興課へご連絡ください。

江田島町	谷本 都男 (鷲部・94歳)	澤田 勝子 (鷲部・94歳)
	中本 武春 (江南・87歳)	島田 爲子 (江南・87歳)
	武田ユキエ (小用・98歳)	上野 順子 (切串・86歳)
	岡本 光子 (切串・75歳)	丸子 妙子 (切串・95歳)
	仲井 孝男 (津久茂・87歳)	沖 アヤコ (宮ノ原・105歳)

能美町	北本千代子 (鹿川・93歳)	山根トモコ (鹿川・90歳)
	丸山 孝子 (中町・86歳)	大谷みどり (中町・81歳)
	原野美恵子 (高田・83歳)	

沖美町	佐山 義務 (三吉・83歳)	
大柿町	西下 晋司 (深江・63歳)	久保 文子 (小古江・95歳)
	渡邊 静枝 (大原・98歳)	古本 喜晴 (大原・83歳)
	重長 清子 (大原・94歳)	石田 頼夫 (大原・89歳)
	西本 克己 (柿浦・91歳)	先本 廷子 (柿浦・83歳)
	本田 重樹 (飛渡瀬・83歳)	立田 花子 (飛渡瀬・92歳)
	岡山 常男 (飛渡瀬・84歳)	

	令和7年8月31日現在
	人口と世帯数 (外国人市民を含む)

	男性	女性	計	世帯数
江田島	3,582	3,477	7,059	4,267
能 美	2,274	2,367	4,641	2,545
沖 美	1,385	1,315	2,700	1,657
大 柿	2,855	2,974	5,829	3,205
全 体 (前月比)	10,096 (▲22)	10,133 (▲14)	20,229 (▲36)	11,674 (▲23)

	10月の当番医	※日程は変更することがあります。
		 保健医療課 ☎0823-43-1639

5日(日)	梶川医院 (沖美町岡大王)	☎0823-48-0201
	診療時間：午前10時～午後5時	
	吉田病院 (江田島町津久茂)	☎0823-42-1100
	診療時間：午前9時～午後5時	

12日(日)	大君浜井病院 (大柿町大君)	☎0823-57-5678
	診療時間：午前10時～午後5時	

13日(月・祝)	芸南クリニック (大柿町柿浦)	☎0823-57-3705
	診療時間：午前10時～午後5時	

19日(日)	大井内科医院 (大柿町飛渡瀬)	☎0823-57-5512
	診療時間：午前10時～午後5時	

26日(日)	島の病院おおたに (能美町中町)	☎0823-45-0303
	診療時間：午前10時～午後5時	

※こどもの診療については、事前に電話でお問い合わせください。症状により、呉医師会休日急患センターなどを紹介する場合があります。
 ※夜間のこどもの急病で困ったら、☎局番なし#8000(こどもの救急相談)へ。看護師等が相談に応じます。
 つながらない場合は☎082-555-8870(毎日午後7時～翌午前8時まで)
 ※救急車を呼ぶか判断に迷ったら、☎局番なし#7119(救急相談センター)へ
 つながらない場合は☎082-246-2000へお問い合わせください。(24時間 365日対応)

	10月の相談
---	--------

■心配ごと相談 (午後1時～3時30分)
 権利擁護センターえたじま☎0823-27-8032
 7日(火) 能美保健センター

■広島弁護士会の法律相談 (午後1時～4時)
 総務課☎0823-43-1111(代)
 9日(木) 沖美ふれあいセンター (18ページをご覧ください)

	市税などの納期限	口座振替日10月31日(木)
---	----------	----------------

税などは、期限内に納めましょう。ゆめタウン江田島内の市民サービスセンターでは、土曜日・日曜日・祝日でも納付できます。

市県民税 (3期)	 税務課	☎0823-43-1636
国民健康保険税 (4期)	 税務課	☎0823-43-1636
後期高齢者医療保険料 (4期)	 保健医療課	☎0823-43-1639
介護保険料 (4期)	 高齢介護課	☎0823-43-1651
保育料 (10月分)	 子育て支援課	☎0823-42-2852
住宅使用料 (10月分)	 都市整備課	☎0823-43-1647



火災・救急・救助は119番

- 消防本部・消防署 ☎0823-40-0119(代)
- 能美出張所 ☎0823-45-4739

消防つうしん

火災などのお問い合わせは☎0823-42-3119へ

住宅用火災警報器、ついているだけで安心していませんか？

火災の煙や熱を感知して、警報音で危険を知らせてくれる住宅用火災警報器は、命を守る大切な“見張り役”です。平成18年からすべての住宅に設置が義務づけられ、江田島市内でも多くのご家庭で設置が進んでいます。ですが最近、「電池切れで鳴らなかった。」「設置したきり点検していなかった。」といった声が少なくありません。住宅用火災警報器には寿命があります。設置から10年が交換の目安とされており、点検や交換を忘れてしまうと、いざというときに命を守れなくなるおそれがあります。

「ちゃんと作動しているか不安…」という方は、ぜひ一度、点検を試みてください。点検の方法はとても簡単で、本体にあるボタンを押すだけです。「ピーピー火事です」などの音声流れれば正常に作動しています。音が出ない場合は、電池切れや故障の可能性がありますので、機器の更新をご検討ください。

また、消防本部では住宅用火災警報器の設置が難しい高齢者世帯への支援制度も実施しています。ご家族や地域の皆さまも、お声かけや点検の手助けをお願いします。



公的年金制度について

 市民生活課 ☎0823-43-1634・広島南年金事務所 ☎082-253-7710

年金
だより

公的年金制度はなぜ必要なのか？

私たちの人生には、加齢、障害、死亡などによって自立した生活が困難になるリスクがあります。こうした生活上のリスクは予測ができず、個人だけで備えるには限界があります。そこで必要となるのが、公的年金制度です。

公的年金制度は、あらかじめ保険料を納めることで、必要なときに給付を受けることができる社会保険の仕組みです。もし制度がなければ、親の老後を仕送りで支えたり、自分自身の老後に備えたりする必要があります。しかし、将来の経済状況や寿命は予測できず、貯蓄だけに頼るのは困難です。社会全体で支え合うことで、確実に効率的に給付を実現できます。

日本の公的年金制度は、「世代間の支え合い」による賦課方式を基本とし、現役世代が納めた保険料を高齢者などに給付します。また、20歳以上のすべての人が国民年金に加入し、会社員などは厚生年金にも加入する「2階建て」の仕組みです。

また、公的年金は老後だけでなく、重度の障害を負ったときの「障害年金」、一家の大黒柱が亡くなったときの「遺族年金」などもあり、若い人にとっても大切な制度です。

公的年金の給付を受けるためには、毎月の保険料を納付して、制度を支える義務をきちんと果たす必要があります。

経済的な理由で国民年金保険料を納めることが難しい場合には、所定の手続きを行うことで、保険料の納付免除や猶予制度を利用することができます。一方で、毎月の保険料を納めず、さらに納付免除や猶予制度も利用しなかった場合には、保険料未納となり、重度の障害を負ったときや年を取ったときに、年金を全く受け取れなくなるおそれがあります。

年金制度は、老後だけでなく、万一のときの生活を支える大切な仕組みです。いざというときに困らないよう、制度について正しい知識を持ち、忘れずに手続きするようにしましょう。

外国人の方向けに、公的年金制度をわかりやすく解説した動画もあります。▶
 ぜひご覧ください。



キラリ

えたじま

江田島市消防本部 全国消防救助技術大会へ出場



7月23日(木)に開催された第53回中国地区消防救助技術指導会に本市消防本部から6名の隊員が出場しました。個人競技2種目、団体競技1種目に出場し、個人競技「ロープブリッジ渡過の部」で、相広隊員が広島県1位となり、8月30日(土)に兵庫県三木市で開催された第53回全国消防救助技術大会に出場しました。

本市消防本部では、16年ぶり、個人種目としては、初の全国大会出場となり、全国大会では県代表として、全国の精鋭隊員たちと救助技術を競いました。

※「ロープブリッジ渡過」とは、水平に張られたロープを、標示された始点から折り返し点までの20メートル間、往路は水平渡り、復路はモンキー渡りを行う訓練。



▲全国消防救助技術大会に出場した相広隊員



マイ広報紙で広報えたじまが見れます！

毎月発行の「広報えたじま」をデジタル版で見ることができます。多言語翻訳や音声読み上げ機能があり、見やすくなっております！

※音声読み上げ機能は令和7年5月号以降利用できます。

左のQRコードを読み取るか、

マイ広報紙 江田島市

で検索してください。

江田島市公式LINE

質問に答え、受信設定が簡単

詳しい情報をお届け！

LINE @ etajimacity



広報えたじま 第252号 (毎月1日発行)
発行/江田島市 編集/江田島市企画部企画振興課
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
☎0823 (43) 1630・FAX0823 (57) 4433

「広報えたじま」は、ホームページでご覧になれます。

広報えたじま

